

令和元年10月15日（火）

今日は、将来教員を目指す大学生の介護等体験の1日目でした。中村学園大学と筑紫女学園大学から50人の学生が来ています。説明や見学の後、各学部の学級に入り、授業参観や子どもたちとの交流をしました。子どもたちは、笑顔のお兄さん、お姉さんがたくさん来てくれたので、どの学級もととても張り切って学習に臨んでいるように感じました。

2日間ではありますが、子どもたちとの関わりや教員の指導・支援の参観を通して、聴覚に障がいがあることにより何が困難であるか、そのために自分はどんな支援ができるか、子どもの思いを想像しながら考えてほしいと思います。また、本校の子どもたちのいいところをたくさん見つけて、積極的に関わり、将来、聴覚特別支援学校の教員を目指す学生が増えてくれることを願っています。

